

# チャペル週報

あなたの承諾なしには何もしたくありません。  
それは、あなたのせっかくの善い行いが、強いられたかたちでなく、自発的になされるように  
と思うからです。

(フィレモンへの手紙14)



2011.11.21.~11.25 No.21  
関西学院宗教センター

---

☆チャペル・スケジュール☆

---

時間 10:35～11:05 場所 各学部チャペル

---

- 11月21日(月) 神 松 永 楓 (神4)  
経 舟 木 讓 (宗教主事)  
人 音楽チャペル ハンドベルクワイア  
聖和 聖書物語「家出したむすこ」
- 
- 11月22日(火) 神 佐 竹 直 (芦屋山手教会牧師)  
文 音楽チャペル ハンドベルクワイア  
社 共に生きる⑦ 榎本 てる子 (神学部准教授)  
法 音楽チャペル I ゴスペルクワイア P.O.V.  
経 舟 木 讓 (宗教主事)  
商 English Chapel Christian Morimoto Hermansen (宣教師)  
国 収穫感謝をおぼえて 平 林 孝 裕 (宗教主事)  
聖和 教育学部学生オルガニストによるオルガンコンサート  
総 一歩スマイルプロジェクト
- 
- 11月24日(水) 神 <ランバス来日125周年を覚えて> 山 内 一 郎 (名誉教授)  
文 アンドレアス・ルスターホルツ (宗教主事)  
社 共に生きる⑧ 林 怡 蓉 (社会学部准教授)  
法 音楽チャペル II ゴスペルクワイア P.O.V.  
経 人間を考える⑨ 藤 田 友 尚 (経済学部教授)  
商 音楽チャペル バロックアンサンブル  
国 English Chapel Holger Robert Bungsche (国際学部教授)  
聖和「あなたは素晴らしい」福万広信 (関西学院初等部宗教主事)  
総 学生海外ボランティア報告
- 
- 11月25日(金) 院 大 西 和 明 (吉岡記念館事務室課長)  
神 聖歌隊による音楽礼拝  
文 English Chapel Andreas Rusterholz (宗教主事)  
経 人間を考える⑩ 森 田 由利子 (経済学部准教授)  
人 クラント作り  
聖和田 淵 結 (教育学部宗教主事)  
理 クリスマスの賛美歌について学ぶ礼拝  
総 リサーチフェア特別チャペル
- 

◇ランバス早天祈祷会 毎金曜日 午前8:20～8:40 於:ランバス記念礼拝堂(上ヶ原)  
11月25日(金)アドベント(11/27～12/24)を迎えるにあたって 嶺 重 淑

---

# G号館の入り口にて

住 野 公 平

G号館のエントランスには時折、小さな来客があります。一匹の人なつっこい黒猫です。彼は、授業の合間にバタバタと移動する人々を横目に、通路脇でゆったりとひなたぼっこを満喫しています。

この猫、結構なアイドルで、忙しい学生や教職員たちも、そばを通る時には足を止めて、可愛がっています。春には、知り合いではなさそうな入学生同士が、彼のそばで楽しそうに話をしていました。彼は彼なり、「“ちょっと立ち止まる場”作り」のために、貢献しているのかもしれませんが。

最近、スマートフォンの利用者増大によって、回線バンクの危機が訪れている、というニュースが話題になりました。話によれば、一人あたりの通信量がこれまでの10～20倍に跳ね上がり、普及と同時に回線を圧迫しているということです。

近年、情報やサービスは、より多く、より早く、より多様になり、私たちの生活や生き方も、よりスピーディ、よりバラエティ豊かなものに変化しています。それ自体は、人間の不断の努力による成長、進化といえるのでしょうか。

しかし、それと共に、走り続けながら色々なことに対処していく中で、いつしか、どうやって解決するか（How to）に気をとられ、そもそも“何のために”やっているのか（For what）を見失うことも、多くなってきているように思います。ここ数年、大学職員間では、プロジェクトやワーキンググループで尽力されている方々のリードにより、「何のために、誰のために」を問う、カイゼン活動が浸透しつつあります。本当に大切なことや大切な人のために、大切な時間や労力を使う。そのための活動です。

勉学、研究、仕事、そして人生。ときどき足を止めて、ちょっと視点のピントを緩めて考えること。「何のために、誰のために」。G号館の黒猫も、そう問いかけてくれているのかもしれませんが。

ちなみに、「何のために生きるのか？」もしそう問われるなら、私の答えはこの聖書のことば、ただ一点です。

「あなたがたは食べるにしろ飲むにしろ、何をするにしても、すべて神の栄光を現すためにしなさい。（第一コリント10:31）」

関西学院で、何のために学生生活を過ごすのか。将来何のために働きたいのか。何が学生のためになるのか。そもそも関西学院は、何のために存在するのか。

ちょっと足を止めて考えたい、そう思われた方。ぜひ一度、チャペルへどうぞ。

（人間福祉学部職員）

## ●ランバス演奏会のご案内

西宮上ヶ原キャンパスの正門入ってすぐ右手のランバス記念礼拝堂では、プロの演奏家を招いて質の高い演奏会を催しています。是非足をお運びください。

\*リコーダー・アンサンブル「レアル」コンサート

11月29日(火)午後5時30分開演(休憩あり、約90分)

\*平井満美子(ソプラノ)と佐野健二(リュート)デュオ・リサイタル

12月1日(木)午後5時開演(休憩なし、約70分)

いずれも入場無料です。主催：関西学院宗教センター

## ●2011年度大学主催秋季人権問題講演会

総合テーマ：Culture of Human Rights－人権文化を育む(2010年度～2014年度)

『『民政移管』後のビルマ(ミャンマー)：開発事業がもたらす環境・人権への悪影響』

講師：秋元由紀氏(ビルマ情報ネットワーク ディレクター)

手話通訳、パソコンテイク、ビデオ撮影を予定

と き：12月1日(木)16:50～18:20

ところ：西宮上ヶ原キャンパス B号館101号教室

## ●2011年度人権教育研究室研究部会第1回公開研究会

「ビルマ(ミャンマー)の今」公開トークセッション

基調報告：宇田有三(フォトジャーナリスト)

トーカー：秋元由紀(ビルマ情報ネットワーク ディレクター)

コーディネーター：川村暁雄(人間福祉学部准教授・研究部会代表)

と き：12月2日(金)15:10～

ところ：図書館ホール(大学図書館地下1階)

<一般公開・参加無料>

同時開催「宇田有三写真展」

と き：11月28日(月)12:30～12月2日(金)17:00

ところ：大学図書館エントランスホール

## ●大阪梅田キャンパスチャペル

阪急梅田駅から徒歩すぐ、アプローチタワー14階の大阪梅田キャンパスでは、授業期間中の毎週金曜日にチャペルアワーを開催しています。

(18:00～18:20 1405教室)

11月25日(金)樋口 進(宗教センター宗教主事)

12月2日(金)アンドレアス・ルスターホルツ(文学部宗教主事)

## ●CD・DVDライブラリー

吉岡記念館事務室宗教センターには、教会音楽、キリスト教に関するCDやDVDを備えています。本学学生及び教職員(学生証または身分証明書必要)であればどなたでも利用できますので、希望者は事務室までお越しください。

## ●盲導犬育成のためご協力をお願いします

関西学院宗教活動委員会は、目の不自由な方々の社会参加促進を願い、社会福祉法人「日本ライトハウス」の募金活動に協力しています。吉岡記念館事務室ははじめ各学部カウンターに募金箱を用意しておりますので皆様のご協力をお願いいたします。